

## 中国語通訳者養成コース クラス一覧

### 基礎科 1

**【達成目標】** 通訳を行うための両言語の語学力強化を第一目標とする。日中両言語の違い(起点言語の理解中心)を習得し、実践の土台となる基礎的な通訳スキルを獲得する。社内のアテンド業務、初歩的なガイド通訳・視察の通訳がこなせるレベル。

**【習得スキル】**

- 正確に原文を聞き取り、的確な訳出ができる
- 聞き手に聞きやすい意味の通ったデリバリーができる
- 原文の意味を瞬時に理解し、適切なスピードでデリバリーができる

以上3点を基礎通訳訓練(ディクテーション、リピートイング、シャドウイング、クイックレスポンスなど)を通して身につける。

**【教材】** ISSオリジナル教材(短文中心、音声・テキスト)

### 通訳科 1

**【達成目標】** 逐次通訳スキルの完成。専門的な内容の短文逐次通訳や一般的な内容の長文逐次通訳スキルを習得する。プロデビューを見据え、仕事の準備のための方法を身につけると同時に、理論と実践を融合した訓練を通して、通訳者としての心がまえや役割、規範といったプロ意識を高める。公式かつ対外的な通訳現場でも稼働できるレベル。

**【習得スキル】**

- 現場のコンテキストや文化差を考慮した的確な原文理解と訳出が行える
- 論理の流れに矛盾がなく、聞きやすくなめらかなデリバリーができる
- 聞き手や顧客に受け入れられる適切な訳語選定、文体、滑舌、声量などを用い、実際の通訳現場にふさわしい洗練されたパフォーマンスを行える

以上3点を逐次通訳訓練を通して身につける。

**【教材】** 異なるテーマによる現場を想定した音声・テキスト教材

### 基礎科 2

**【達成目標】** 日中両言語の違いをふまえた訳出(目標言語での再現中心)を習得する。言語運用力・構文完成度が高く、聞き手を意識した訳出力を習得する。視察通訳や簡単な商談通訳、ガイド通訳などの社内通訳業務がこなせるレベル。

**【習得スキル】**

- 原文の意味を正確に聞き取り、記憶し、的確な訳語をあてた訳出が行える
- 発音・訳出ともに聞き手に聞きやすい意味の通ったデリバリーができる
- 原文の意味を瞬時に理解し、適切なスピードでデリバリーができる

以上3点をより高度な通訳訓練(リプロダクション、リテンション、ノートテイキング、サイトトランスレーション、サマライゼーションなど)を通して身につける。

**【教材】** ISSオリジナル教材(音声・テキスト)

### 通訳科 2

**【達成目標】** 長文逐次通訳から同時通訳訓練への移行。高度で汎用性の高い通訳技術を習得する。プロとして多岐にわたる分野での長文逐次通訳、同時通訳などの会議通訳に従事できる。それぞれの通訳形態において、準備の仕方や通訳現場でのマナーといった通訳者としての仕事力が身につけており、難度の高い通訳業務で稼働できるレベル。

**【習得スキル】**

- 現場のコンテキストや文化差を考慮した的確な原文理解と訳出が行える
- 論理の流れに矛盾がなく、聞きやすくなめらかなデリバリーができる
- 高度な通訳スキルのもと、聞き手や顧客に受け入れられる適切な訳語選定、文体、滑舌、声量などを用い、実際の通訳現場にふさわしい洗練されたパフォーマンスを行える

以上3点を逐次通訳・同時通訳いずれにおいても行えるよう、訓練を実施する。

**【教材】** 異なるテーマによる現場を想定した音声・テキスト教材

